



STANDARD

2026年1月22日

各 位

会社名 北川精機株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田雅敏
(コード: 6327、東証スタンダード)
問合せ先 執行役員財務部長 西田圭司
(TEL: 0847-40-1200)

2026年6月期第2四半期（中間期）連結業績予想及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向などを踏まえ、2025年8月18日に公表した2026年6月期の第2四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2025年7月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回の予想値（A）	百万円 2,700	百万円 350	百万円 340	百万円 230	円 銭 28.24
今回の予想値（B）	2,700	500	550	380	46.61
増減額（B-A）	0	150	210	150	
増減率（%）	0.0	42.9	61.8	65.2	
（ご参考）前期中間期実績 (2025年6月期中間期)	2,913	427	416	285	35.16

2. 2026年6月期通期連結業績予想の修正（2025年7月1日～2026年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回の予想値（A）	百万円 6,600	百万円 660	百万円 650	百万円 440	円 銭 54.02
今回の予想値（B）	6,600	810	860	590	72.36
増減額（B-A）	0	150	210	150	
増減率（%）	0.0	22.7	32.3	34.1	
（ご参考）前期実績 (2025年6月期)	6,227	623	599	394	48.51

3. 修正の理由

（1）第2四半期（中間期）連結業績予想

売上高は、国内外向けのプリント基板関連プレス装置やシステムストッカーが牽引し、当初計画どおり順調に進捗しております。各利益は、工場稼働率が高水準で推移し生産効率が向上したことと、調達体制の見直し等によるコスト圧縮策を推進した結果、前回予想を上回る見通しとなりました。

（2）通期連結業績予想

売上高は、海外向けプリント基板関連プレス装置の受注が堅調に推移しており、前回予想どおりとなる見込みです。利益面は、第2四半期（中間期）までの業績に鑑み、各利益とともに前回予想を上回る見通しです。

（注）上記の予想は、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上